



広島陵北ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB HIROSHIMA-RYOHOKU

# The Weekly Report



世界に希望を生み出そう

2023-24 年度テーマ

ゴードンR. マッキナリー会長エレクト

クラブテーマ

こころゆたかなロータリアン

本年度会長方針

「感謝の心で奉仕しよう」「みんなで助け合い楽しもう ロータリー活動」

第1492回例会 2023年12月13日No.1467号

## 会長時間



### 会長 高野憲一郎

皆さん、こんにちは。師走を迎え、なにかと気ぜわしい毎日ですが、如何お過ごしでしょうか？

12月のロータリークラブ特別月間は、「疾病予防と治療月間」です。その内容を前回の例会で少し話をさせて頂きました。少し内容が違うかもしれませんが、道路交通法改正により、令和5年12月1日より、安全運転管理者の選任義務がある事業所（乗車定員11人以上の自動車1台以上、またはそれ以外の自動車5台以上保有）に対し、アルコール検知器を用いて運転者の酒気帯びの有

無の確認を行うこと及びアルコール検知器を常時有効に保持することが追加で義務化されましたので、お酒が大好きで、よく飲まれる方は、気を付けて下さい。本日の例会時に、広島シンガポール協会に対し寄付の贈呈式を行わせて頂きます。広島シンガポール協会は、平成7年12月に広島とシンガポール共和国との相互理解を深め、文学、学術、経済など幅広い分野での交流を推進し、友好親善に寄与することを目的に設立され、飛躍めざましいシンガポールから、その活力と多様性を学び、広島の活力に結び付けたいと考え、そのバイタリティーを若い世代の交流に託したいと願い、設立当初より一貫して、学生交流支援事業を中心に活動されています。広島陵北ロータリークラブは、寄付をさせて頂き、私が2015-2016年度に幹事をさせて頂いた時からですから、今年で9年目になると思います。本日は、ロータリークラブ特別月間に因んで、ひがき乳腺クリニック 院長 檜垣健二様に「乳がん診療の最新の話」についての卓話をお願いしております。最後まで宜しくお願いします。12月第2例会の会長時間を終わらせて頂きます。有難うございました。

## 12月20日のプログラム

家族同伴クリスマス夜間例会

## 1月10日のプログラム

新年夜間例会

## 出席報告 (例会運営委員会)

### 12月13日出席者

会員総数	48名
出席会員	33名
欠席会員	15名
ご来賓	3名
ご来客	0名
ゲスト	0名

## 来客者紹介 (親睦家族委員会)

### 12月13日出席者

広島シンガポール協会 会長 武田 龍雄様

広島信用金庫 地域交流部 部長 徳永明彦様

広島信用金庫 地域交流部 横田華様

## 幹事報告 (瓜生 智則)

### 1.お知らせ

・新年夜間例会のご案内を配布しております。出欠は回覧にてお願いいたします。

日時 1月10日(水) 18:30~

場所 リーガロイヤルホテル広島

・3RC合同夜間例会のご案内を配布しております。今年度は広島北RCがホストとなりますので会場が「ホテルグランヴィア広島」です。出欠は回覧にてお願いいたします。

日時 2月15日(木) 18:30~ ※2月14日(水)の変更

場所 ホテルグランヴィア広島 4F 悠久の間

・7月に発生しました秋田県豪雨災害に対しまして井内ガバナーより支援金の依頼があり当クラブから一人1,000円(48,000円)送金いたしました。

・第2710 地区米山学友会2023~2024 年度 賛助会員入会のお願いが届いております。回覧いたしますのでご回答をお願いいたします。

・12月31日付けにて石川貴与和会員と渡辺重弘会員が退会されますのでご報告いたします。

・次回の例会は家族同伴クリスマス夜間例会に変更しておりますので、お間違えのないようご注意ください。

・本日の卓話資料を配付しております。

## 誕生会員スピーチ



## 喜寿のお祝い



## 広島シンガポール協会日本語語学研修奨学金贈呈



## 来賓卓話

### 「乳がん診療の最新の話題」



#### ひがき乳腺クリニック 院長 檜垣 健二 様

女性のがんの中で、乳がんの罹患数は一位ですが、死亡数は四位です。最近では45から54歳の年齢階級での罹患率は上昇傾向にありますが、40から54歳の年齢階級での死亡率は減少傾向にあります。ただし、高齢者の死亡率が上昇しているので注意が必要です。

今回は、乳がん診療の最新の話題をいくつか紹介したいと思います。まずは検診ですが、従来の「自己触診」の用語は「検診行為」と位置

付けられ、煩雑で習得が難しく、正確性、継続性等、実効性が疑問視されてきたので、最近では、「ブレストアウェアネス」すなわち、普段の自分の乳房の状態をよく知っておくことにより、変化に早く気が付くようにする健康教育の啓発が進められています。そして、これはマンモグラフィ検診の対象とならない30代以下の女性にも役立ちます。実際、30代の乳がんも珍しくはありません。

また、全乳がんの5-10%を占めると言われている遺伝性乳がんもBRCA1・2という血液検査で診断が可能となりました。もし、この検査で病的バリエーションが認められたならば、乳がんや卵巣がんの発症のリスクが高いと言われていますので、その結果によりその後の方針も決められています。

乳癌の治療の主役となる薬物療法も、その種類が充実してきました。化学療法、ホルモン療法、分子標的療法のほかに、免疫療法やCDK4/6阻害剤やPARP阻害剤も加わりました。使える薬は、この15年間で21種類から31種類に増えました。そして、いままでの薬も適応拡大がされつつあるだけでなく、期待できそうな新薬も 発中です。

そして、最後は、乳がんを切らずに治す夢のような治療のお話です。早期に発見されれば、ラジオ波焼灼術も可能となりつつあります。これらの内容を紹介していきたいと思います。

## ニコニコBOX

SMILE BOX

高野憲一郎会員 横須佳織会員 瓜生智則会員

吉田壽美枝会員

檜垣様、本日は卓話よろしくお願いたします。

本日は乳がん診療のお話しをして下さる檜垣先生にお越し頂きました。国際ロータリー第2710地区2023-24年度ガバナー井内先生達とボランティアでカンボジアへ行かれたときの事がプリントしてありますので目を通して見て下さいませ。それでは檜垣先生卓話をよろしくお願い致します。

武田龍雄会員

本日は広島シンガポール協会日本語語学研修奨学金を贈呈くださりましてをありがとうございました。

当日計

10,000円

累計

614,000円